



加藤 明由 議員 新しい風やとみ

問 公共事業は法令遵守で

答 工事内容に対し承諾を得ている

問 前回の公共事業に伴う水路等へ土砂を搬入・投棄したことへの答弁では、「承諾を得た」とのみ説明されたが、誰がその法的権限を持つのか不明確である。土地改良区の職員や関係者個人に権限があるのか、愛知県知事、市長、理事長の誰が承諾権限者となるのか、法令上の根拠は。

答 **市長** 当該工事の目的を果たすために必要とする工事を進めるうえで、工事内容に対し承諾を得たもの。



▲佐古木地区揚水ゲート改修事業

問 JR・名鉄弥富駅事業は適正か

答 確認し適切に検査を行う

問 JR から提出された※透明性資料の内容を、適切に検査され支払いがなされているか。

答 **建設部長** 「公共事業における鉄道委託工事を行う場合の透明性の確保の徹底に関する申合せ」に基づき適切である。

問 透明性のある資料から電柱の基礎工事が行われたことになっているが、実際に行われたのか。

答 電柱基礎工事は地下水位や線路への影響を考慮し、I型基礎と鋼管杭基礎に使い分けて行った。

※企業や組織がその活動内容、目標、状況、意思決定のプロセスなどを、関係者や社会に対してオープンに開示・共有する際に用いられる具体的な情報資料の総称。

問 JR 敷地内に市が設置した防火水槽が撤去されたが本市の負担額はいくらか。

答 総額 145 万 7 千円。



▲電柱基礎工事

【その他の質問】

・今年の米価と農家の収益改善を